

(別紙)

「京丹後市子ども・子育て支援事業計画(案)」に対する意見とそれに対する市の考え方

(敬称等は略)

項目	意見要旨	考え方
全体的	<p>子ども・子育て支援として具体的に物理的な支援は勿論大事ではあるが、それを取り巻く環境(親・京丹後市民)に対する啓発・意識を高める事など、子ども中心の物理的支援だけでなく、子どもが関わっていく社会・親の生きざま等の向上も取り入れ、未来課のみならず他課との連携の中で包括的な計画がもっと必要ではないでしょうか？</p> <p><b>理由</b> 子どもの生育に対して物理的な支援をしたところで、親や周囲の大人が正しく導くだけの力が育たなければ子どもの将来も不安であるし、その子どもが作っていく将来の社会も不安であるため。</p>	<p>時代を担っていく子どもの将来のためにも、親を含めた大人の指導力の向上は、当然に重要なことであると考えています。</p> <p>このことを踏まえ、本市では、今年度が計画の最終年となる「京丹後市次世代育成支援対策行動計画(後期計画)」において、子育て家庭への支援を総合的かつ計画的に推進してきたところであり、この考え方を継承する形で「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとしています。策定後は、他課との連携はもとより子どもたちの育つ環境づくりを全市的に進めていくこととしています。</p> <p>また、御意見にあります理由に関連する施策については、第4章全般に掲載していますが、計画で掲げる施策を効率的かつ効果的に推進していくため、上位計画である「第2次京丹後市総合計画」をはじめ、「京丹後市教育振興計画」等の関連計画との整合性を保ちつつ、状況に応じた取り組みを実施していくこととしていますので御理解をお願いします。</p>